

(参考資料6)

記載要領

令和7年9月30日時点の住民票所在市区町村にご提出ください。
※令和7年10月1日以後令和8年3月31日までに出生した児童に係る児童手当の受給者、又は令和7年10月1日以後令和8年3月31日までに離婚等により新たに児童手当の受給者となつた方の場合は、当該児童手当の認定を行つた時点における住民票所在市区町村にご提出ください。

児童手当を受給する方のお名前を記入してください。

児童手当の対象となる児童のお名前を記入してください。

(表)

物価高対応子育て応援手当 申請書(請求書)

市区町村受付印

令和7年9月30日時点の住民票所在市区町村
※令和7年10月1日以後令和8年3月31日までに出生した児童に係る児童手当の受給者、又は令和7年10月1日以後令和8年3月31日までに離婚等により新たに児童手当の受給者となつた方の場合は、当該児童手当の認定を行つた時点における住民票所在市区町村
宝達志水町長 殿

ブルダックから選択してください
(*選択できる内容を表記しています)
自動計算します。

1. 申請・請求者

		記入日	令和〇年〇月〇日
(フリガナ)	性別	生年月日	申請・請求者の現住所
カスミ タロウ	男・女	明治・大正・昭和・平成 〇 年 〇 月 〇 日	●●市××丁目△△番地 電話 111(111)1111
* 記名押印に代えて署名することができます。		所属庁	申請・請求者の住所(令和7年9月30日時点の住民票所在地) ※令和7年10月1日以後令和8年3月31日までに出生した児童に係る児童手当の受給者、又は令和7年10月1日以後令和8年3月31日までに離婚等により新たに児童手当の受給者となつた方の場合は、当該児童手当の認定を行つた時点における住民票所在地 ※申請者が公務員ではない場合、又は公務員であつて現住所と同じ場合は記入不要
宝達志水町長 殿		内閣府	□□市▲▲丁目□□番地

2. 対象児童

次の(1)又は(2)に該当する支給対象児童について記入してください。
(1)令和7年9月分(令和7年9月に出生した児童については、令和7年10月分)に係る児童手当の受給者
(2)令和7年10月1日から令和8年3月31日までの間に出生した児童

No.	(フリガナ)	続柄	性別	生年月日	同居・別居の別	住所(別居の場合のみ記入)
1	カスミ タロウ	子	男・女	平成・令和 〇 年 〇 月 〇 日	同・別	
2	カスミ ハナコ	子	男・女	平成・令和 〇 年 〇 月 〇 日	同・別	□□市▲▲丁目□□番地
3			男・女	平成・令和 年 月 日	同・別	
4			男・女	平成・令和 年 月 日	同・別	
5			男・女	平成・令和 年 月 日	同・別	

※同居・別居の別については令和7年9月30日時点(令和7年10月1日以後令和8年3月31日までに出生した児童に係る児童手当の受給者、又は令和7年10月1日以後令和8年3月31日までに離婚等により新たに児童手当の受給者となつた方の場合は、当該児童手当の認定を行つた時点)の状況を選択してください。

3. 申請額・請求額

対象児童数を入力すると×2万円で自動計算します。

対象児童数	2 人	申請額・請求額	40,000 円
-------	-----	---------	----------

※対象児童1人につき2万円になります。

手当の対象児童の数を記入してください。対象児童の数は「2. 対象児童」に記入された児童の数になります。

公務員児童手当受給状況証明欄(申請者が公務員の場合)

証明欄 附番

※この欄は、所属庁が記入しますので、申請・請求者は記入しないでください。

申請・請求内容等は相違なく、上記の申請・請求者は、上記_____人の対象児童に係る児童手当の受給者であること等について証明します。

令和 年 月 日

証明者

印

〔 証明事務担当
担当課(室)・担当係
電話番号 〕

(裏面も確認してください。)

(日本産業規格A列4番)

申請者が公務員の場合は、この欄は所属庁が記入しますので申請・請求者は記入しないでください。